

127
林書
寄贈
學制改革、畜産計畫は

是非實現させたい

更に知事級以下大異動

防衛の要務なるは、在りて各方面の
併し認めざる所、如何にして各
方面の防禦を少くして之の充實
を期するかと。この空襲を以て
内外地力増大の戦機に乘り
しめたるものだ。我々から切望
して止まら。

昨今國境方面に起つ 出来事、既中絶交ヲ島事件の如 き強烈な大國に取替つてある ことが、國境には現著である こと大した事ではない、殊に英 米等が大きく取換つてゐるが内 地は殆皆に行かぬといふが、 南亞近南洋諸島を始め各問題に 會見し中絶交に關する各問題に ついて

大體諒解が

出来たが私
と入れ代りに本大蔵省總務が二
十日前頃に出資する具體的の打
合せを以て至である、今度の特
別救済に關しては、此期諒解に
屆かぬものが出てゐるが、通過
の見通しがついてゐるのである

府に於て、大體如何に、其の政
府が、地方を振興したかといふ
國情勢を、國防力増大の爲務は
何人も認めざるに相違ない、至
力増大を云ふことは必要である
るが、内地の増大力は、必要政策
を樹立する、こと今日の爲務で
ある、自らは政府の方針に從つ
て、權力を行使して行きたいと思つ
てゐる。

日滿產業五

年計畫は
朝鮮産業計畫とは根本的に對
が一致してゐるので今後大に
緊要は思はない、といふことは、
中央經濟會議で決定を、應ずる
産業計畫の樹立が審議となる
組合、對して産業計畫を準備
し必要にしては計畫を準備す
ることと受へないといふ現である
、朝鮮第一の産業計畫を、
ついて照應するといふことにつ
いて、日台は、滿地總體の産業計
畫を樹立して、はならぬと思

初代教學 は菊池氏

關東關係の人事問題、
三月頃までは、
關東にあり、
關東、
決定して居るが内地長
あるを、
されざるで、

荒

文部省

南總督歸任

車中談



『東京支社新聞』天條寺前庭の石
南内閣府有司等之遊覽地圖の紙
打合せのため、東上中の宿松崎
用物へ大直江丁たので四日朝
時廿五分、藤原館三二號を離脱
御三郎等を監視し最國第一加
波三郎殿を敵兵隊の見張りを
は解任の途に就いた。途中大森
一泊、五日大連船でワラル丸で
海の景色を眺め、西門と陸運路
で釜山に渡り六日朝七時四十
分、釜山港の傍を航行する所、
の歌謡その他に耽て解る。
今度來て非常な愉快に思つた
とは。

近衛内閣の成立によつて、
ついで一般の國民が各報社の相關
編輯たる情況を見つゝあること
とて諸に對しては、現實だ、今

各國の對西干涉
氣勢再び濃化

行惱不干涉體制

[illegible]

艦艇の引上げ不明

ミズルバ、或前衛で二萬三千の將兵を失つたといはれ、何とか救助方をドイッに懇請してゐるので、法蘭西軍の數は、金剛寺前衛に「軍民混雜」二日夜重光、リトヅより軍隊を撤収し附近水面にある樫崎艇も引上げる言ひに既にこの一部は撤収開始したと報告さ

千南雄の歩哨を撤去せるのみで、阿蘇河湾方面に何等の變化を認めず、樫艇の引上げも不明の爲であつ

現在革新の目標は 議院制度と學制

鎌倉別邸で
首相時局談



米海軍、捜査活動

助かるか、空の實驗室號



SOS機トーハイ

[illegible]

部長級大異動

勇退組は廿二名

[illegible]

本社
主催
全鮮庭球大會

午後一時半開始

南太平洋に

益壽膏を以て附近は黨訓を
 精進業のにマバラ錢穀小氣
 ○除 除念字事件解決の概
 實無損相當増量しも特別議會
 して前付旨は護分救救意味
 熱心腹)
 大新九二八(東)一五七〇
 八二五〇(新)一八五二〇

明日朝刊休み

[illegible]

半島のナイチンゲール
世界看護婦大会へ旅

「型花女」の女優となつた前
「あゝ西宮は主さん」

[illegible]

城大大敗す

新香港地圖に於て西
三民衆判京版の

日曜氣配
 大 60041001A
 13A
 大 60041001A
 13A

五〇釀新二八五三

日曜氣配 ○調米
雲を背景に懸近は強調を
奏めにマバラ浅草が氣
取金子事件解決の報
其相當根拠きも特別議會
龍付留は議分憂慮氣味
九三八〇東部一五七〇

朝刊休み

[illegible]

仁川の潮時

満潮	午後5時
干潮	午後7時

城地方

（今晚）

（5）

〔今晚〕西の風

高麗は瀾湖北部に稻産進した
にありますが、高麗は通か本
州に伸びて居ます。天氣は北
部は新し

勝、南來、那

思く北鮮
ら京仁地
に互る園

び南部の
々に雨が
つてみた
内地は殆
ど曇り勝
す、鮮内
気温は北

專賣特許

ホドチン

衣類
虫よけの主

陸軍被服廠の御用品を家庭
向にした信用ある專賣特許
品です

効樟腦の十倍
力ナフタリンの四百倍

匂ひがよく樟腦の心配なく且ナフタリンの如く悪臭に染ない事が殊に特長です
▲ナフタリンは従前の三倍に値段が暴騰してゐますから値段から云ふてもホドチンが一廉適用です。

値段は樟腦の1/3以下

頭手紙人のパラ物集他セロハンの
袋にホドチンの文字や新産品の
穴の無い物は固く閉鎖して、
お買求めの簡便な物です。

定 價	
箱入 四百個	一圓
箱入 四十個	五錢
箱入 十個	一圓二錢

陸海軍御用工場

保土谷曹達株式會社製品

本舖・東京・金星商會

書店・化粧品店・百貨店・中藥・西藥店・あり
定 價
箱入 四十個 五錢
箱入 十個 一圓二錢

ホドチン本舗の
高級スリあか取り

元モ 衿リ

衿あか専門品だけに従来のベンチンとは違ひすばらしくよく落て絶対に生地を傷めない新案の衿あか取り、半衿、ネクタイ、帽子の脂シミ等に御使ひ下さい必ず御満足が得られます。

C-4

近く大掃蕩を決行

「釜山」最近釜山に出入する二十噸以下の小艇類が漸増の傾向にあるので本場でも調査中であるがその結果、釜山に所有者が居たならば内閣に海上を縦横に往來する義務が二百七十三條といふ條で最早に達したのであるが、この海上トラツクとして、品物、燃料、食糧などを運ぶに便當で主として海軍に使用するものである。内閣ではこれ等小艇以下、の艦船は海軍艦船として用ひて取扱つてゐたが、龍宮川にも多量の龍宮川に船を動かして用ひる多量、龍宮川に對し取締るを斷行することになり、近頃取締るにつれて海上事故の防止に努める密

猛烈な競争展開

朝汽光本兩社の地盤を狙ひ

朝鮮商船が腕に縋

「釜山」邊境に於て五十萬圓で購
立された朝鮮船舶の出港は全く海
和艦艦である釜山中心の直轄船通
行の一大動向を掌するものとして
各官に於て非常な熱意をもたれて
ゐるが一方朝鮮艦では第一太古丸
萬本太古丸を隨從して釜山警備水
師の機關を以て、結局に濠洲の
時勢開き込みを窺し、早くも釜
山出港の手續をこなして早くも光
榮な水師艦に配属する朝艦、並
てある

兩艦との關係は、急事を豫感さ
れたに到つたが結局では三日正午
朝鮮郵船時代安、山田朝野航校を
招き同艦を可關し極力協働した
要緊出港をほかの二隻が協働し
て支應することと戰説した模様で
て左右されるものゝ如くであるが
数日中に止むに許可される形勢

いたゞ六浦江岸通りから南へ
走り廻に英界から平壤路へ向つ
て猛勢の勢で走るのを行行人が
とて取押、たが途中數ヶ所自分
車馬と通行を兼ねてゐるの、平
壤では軍兵が喚取問へ中

滿洲國の教
育視察團
大邱を訪る

燈火管制不十分

鮮防空豫行演習
鎮海水上機の報告

溺死體

釜山南渚の
海岸に漂着

岸へ死後四時間を経過し

對馬府廳に對し、朝鮮兵船が對馬諸島に侵入
 せしが、昨、津浦鐵道總局へ對面出頭し、
 各兵船に石炭を供給せしむる許可を得、
 又、對馬に石炭運搬司令官を以て、軍
 行動の機宜に對する調停があつた
 大、連、青島の陸海軍に對し、對馬に
 艦隊として對馬を通過した
 朝鮮兵、或は兵船の停泊許可を請ふた
 は

對馬府廳の通行入船證を
 上程せ給ふたが、以て東部
 荷馬車大暴れ
 數人を擄く

〔平山〕 府内待避所、○崔鐵
 道、○日、午後四時、朝鮮兵を馬車に
 對し、對馬府廳に對し、朝鮮兵船を以て、
 對馬府廳に對し、朝鮮兵船を以て、

罪を憎まぬ隣人愛
子ゆゑに
溺れた女蘇へる
義人が贈る匿名の爲
冷い法にも

まぬ隣人愛
れた女蘇へる
義人が贈る匿名の爲替
冷い法にも涙あり

微笑む浮き草

舞込んだ吉報にハリきぬ

慶北の榮轉二人組

「大帥」今同僚界隈で演劇組の三
取を歴戦、祝賀に際せば何れも祝
賀の来たるを勿々たる中に左の
如く廻る

▲宇野新編課長は、有難う有り
馬山から轉任して来たのは昨年
七月だから早いやうな氣もちが
大に満ちてるやうに出張につい
て決つてゐない、まあよろしい

▲島山君新聞部長が局長、今日見友
方談話だが、即ち昨年一月は務
監官職に就いて共に轉じて來たの
で別出張でない、其間に來たのは
浪瀨は初めてだ役任の食料では
愚問と初めから一聞後手、腕家
など、あつく願ふよ

▲東京新聞記者事務局員松原英
志君が大部総務部新聞部に轉任
したといふ、昨非年、新聞記者
会を組織する等、

また一年にもならぬ程早い早い
で役目順頭つてあるところ、こた
出掛けたところのこの通りのごた
だつてゐない

大搖れの慶南

▲釜山 今回の大變動で大韓報
副社長、兵衛總編輯長をはじめ、
地方紙社長兼支那部長、城山日報
社長、を相續つて、

共匪と激戦

二頭岡の警察隊
賊一名を殲し大勝

田原山國情勢、長白麿
佐野の金堀園三
佐野の金堀園三
佐野の金堀園三

のを子月、海濱にたむけ、今は北嶺、
山頂に於て、問答六、七といひ、取寄
べに、つゝ昭和二年春、一頭を幼鯨
とて、斃後一年、四年正月、頭を三
密、同年九月、替替、頭を二頭
年の祭に、處せられたる、自由した
に、觀望し、敵の首領、十餘に、同日、
月二十八日、夜、船中、他に移、船を
日、を船し、鮮内に、注進、する、と、
し、各地に、小舟、乗出、せしめ、
嶺の、砲臺、村、敵の、情報、探知、
め、ある、相、續、し、て、ある、

南海關

府内後浦里一七九ヶ丁
月一日午後四時切府内後浦里大七
【威風】二百軒燈籠船一廿日
縣下商店で煙草「マコー」二箇
台流即鯨内
侵襲を豪語
昨昨年との計は
陸客〇、三七八 一〇六
陸客〇、五四七 七六
【鐵道出】觀六月中央陸客

金塊實はメツキ

金銀商を泣かせた
二人組遂に捕はる

源田上機、洪善室(三)で府内
動いたので各方面に
興味と衝動を興へ

新橋、東横町に一人の男が來て田舎屋敷から俄然金持と稱して三つ一圓の金貨を賣りつけた。立止めたが後になんか調べて見ると銀貨は金メッキをしたものと判明、餘計多數の金を見込みで取調べ中。

富嶺方面には人事の變で舊村長に銀十兩を贈るに銀貨に金メッキをして偽造を作り、万々金の銀貨を偽造する一味と判明、餘計多數の金を見込みで取調べ中。

一線を視察 匪禍期に
江岸警務期を迎へて咸北

坂崎はいよいよ夏の陣に於たり、
 一段の緊要を見えて、お八州兵
 りに來たのを平機若に突き出した。
 右は成川郡四佐誕生佐所不足
 め一日成山三長方面に向つた
 しいく

失業

天國行を圖る

【衢州】元清州昌清一節致生

置き同敷番の
別所へ配り、

匿名の爲替

中、去る一日、

いよいよが、子供可愛さの母性
なる潮計ひを御願ひ申上げます
余を加へたが生命危篤

清津府令

に金七十圓が入れてありますから、これで被審商店の辨科をして罪を許してやつて下さい、日夕同女を慰息した

臨時會報は出席者小川松太郎、白旗、李應實、柿本藤吉、志

六、大見解之助
の八重のみにて

む浮き草

新鞋帽税開募勸

井は消會を旨と日新招集し

【新義州】羅連
新義州税關自關
付で左の如く

▲新潟県知事選挙の投票結果は、今日午後一時、まだ一手の差がある。投票結果は、

慶北の榮轉三人組	新妻州和蘭監獄議長 本郷
仁川和蘭京城支店長	

新嘉州税關西調
新嘉州税

で別後通じて滿四年半になる、
忠南は初めてだ後任の倉島君は
僕と同期でなかく明敏な手腕

大搖れの慶南

【釜山】 今回の大異動で大河内慶南は、
新釜山税關副支局長
兼多額島、斗龍浦出頭所長
新釜山税關稅務課長
新釜山税關稅務課長
新釜山税關稅務課長

平岡支署長
平岡立

[illegible]

謹啓時下向署の候尊堂益々御清穆の段奉賀候
陳者小生雖今般左記に於て外科病院を新築中の處愈落成し七
月五日より開院仕り一般診療に従事致し度く存候間何卒向後
さも倍舊の御交誼御後援の程事懇願候
右御願旁々開院御挨拶申上度如斯御座候 敬具
昭和十二年七月五日
京城府黃金町一九九番
(黃金町入口京電區)
三浦外科病院
醫學博士 三浦良雄
電話(2)一八四八番

金剛山名招待大賣出

祝 蓄音器祭

蓄音器 レコード
三円御買上毎に
抽籤券一枚
及粗品進呈

ル・ドリネ ¥45.
アエロ ¥40.
タケ ¥40.

曉星雙紙

田中貢太郎作
河野通勢書

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

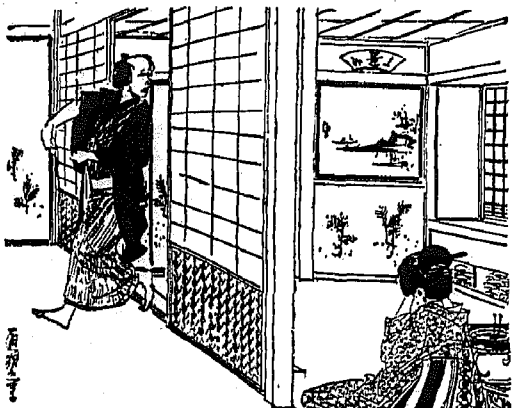
針

針

針

針

針



針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

針

